

旧米本南小学校の利活用の提案 「閑静な中庭からはじまる みんなのリビング」



旧米本南小学校の基礎情報
開校年:1970年
敷地面積:18,213㎡
延床面積:6,047㎡
用途地域:第一種低層住居専用地域

1974年北校舎完成
1972年体育館完成
1979年南校舎完成



＜米本南小学校の歴史＞
1970年 八千代市立米本南小学校として開校
新校舎完成・移転
1972年 体育館完成(赤部分)
1974年 第3期増築校舎完成(青部分)
1976年 第4期増築校舎完成(黄部分)
1979年 第5期増築校舎完成
1982年 北校舎廊下床張り替え工事
2012年 体育館・北校舎耐震補強工事完了

旧米本南小学校活用に向けたコンセプト

閑静な中庭からはじまるみんなのリビング

リビングコアの先端に位置する
米本団地の中心軸であるリビングコアの両端に旧小学校があることで、アクセスも良好で、交流・滞留空間として利用されやすいという特徴があります。

住宅地内に位置する
住宅地内に位置するため、気軽に立ち寄ることができます。その一方で、匂いや騒音などから静かな住環境を守る必要があります。

旧米本南小学校の中庭
2棟の校舎に囲まれた中庭が特徴的です。以前は飼育小屋や植物が栽培されていたそうです。

中庭を活かした
お食事処・レンタル菜園
(地域のリビング)

興味や交流のための
キャンプ・BBQ場
屋内オリエンテーリング
多世代交流の場・学習の場

米本団地内住民・
周辺住民のための

本冊子は八千代市からの受託研究「旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校跡地活用方針策定支援業務委託」の成果の一部を取りまとめたものです。提案内容は2022年7月から9月に開催された「旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ」を踏まえて作成しました。

取りまとめ: 林直希・山口端奈 (千葉大学大学院) 松浦健治郎 (千葉大学准教授) 松浦健治郎 (千葉大学准教授)
発行: 八千代市役所
発行日: 2023年1月6日

全体編集: 松浦健治郎
発行: 八千代市役所
発行日: 2023年1月6日

八千代市
マツケン 千葉大学
都市計画 松浦研究室

青: 地域住民向けの施設 (レストラン・屋内アスレチック・多世代交流の場等)

赤: 民間事業者ゾーン (例: 障がい者支援施設など)

中庭は誰もが使える地域のリビングとして、飲食スペースや畑等を設置。

団地内の遊歩道(リビングコア)との空間的繋がりを確保

施設: キャンプ・BBQ, シェアキッチン・レストラン, 屋内アスレチック, ジム, 多世代交流の場, 多世代交流の場, バス停, 長期休みの学びの場, ドッグラン, シェアキッチン・レストラン

旧米本南小学校活用のためのアイデアカード

アイデアカードは第3～5回の市民ワークショップで検討されました。自分の立場で選んだアイデアとロールプレイングカードの役割立場で選んだアイデア(青いシール)の会社がアイデアの詳細を検討しました。ロールプレイングカードの役割は、「小学生3年生」「中学生3年生」「高校生3年生」「大学生3年生」「YouTuber」「妊婦」「子育て/ババママ」「専業主婦」「サラリーマン(家族あり)」「元気な高齢者」「介護が必要な高齢者」「車椅子利用者」「「農家」「飲食店オーナー」「起業家」「八千代市役所職員」で、参加者の皆さんに1枚カードを引いてもらいました。

お食事処

活用イメージ: 飲食店での食事

アイデアの場所: 家庭科室

シナリオ: 米本団地で飲食店を営んでいる方や学校給食を作っていた方と民間企業が連携して朝と夕方に料理を提供します。高齢者や共働き世帯の子ども達が主な利用者層です。調理場を家庭科室に、飲食スペースを中庭に設けることで、心地良い環境の中での食事が可能になります。

実施主体: 民間企業、地域の飲食店

想定される利用者: 地域住民

票数: 実施までの課題: 方向性を定める、従業員の募集、仕入れ先の検討、価格設定の検討

キャンプ場・BBQ

活用イメージ: キャンプ・BBQ

アイデアの場所: 中庭

シナリオ: 地域住民から観光客まで幅広く利用者を想定しています。キャンプ場は休日、平日関係なく営業し、気軽に非日常の体験ができるような場にします。BBQ場は休日のみ開き、中庭の飲食店やビアガーデンと連携して利用できるようにします。

実施主体: 民間企業

想定される利用者: 地域住民、観光客、小中学生(屋外学習)

票数: 実施までの課題: 火の利用の許可、設営などの準備(水を汲む場所、机やイス、調理器具などの備品)

屋内オリエンテーリング

活用イメージ: 屋内オリエンテーリング

アイデアの場所: 南側校舎の2階部分

シナリオ: 南側校舎の2階部分に屋内アスレチックと併設して実施します。場の管理を民間企業が担い、市民団体が企画を持ち込みます。お化け屋敷や線日などの企画が想定されます。米本南小学校の卒業生をターゲットにして、悪い出を振り返るような企画にすることで、子供から

実施主体: 市民活動組織

想定される利用者: 地域住民、小学校の卒業生、阿蘇米本学園の児童や先生

票数: 実施までの課題: 備品の準備、企画・内容・目的の検討

屋内アスレチック

活用イメージ: 屋内アスレチック

アイデアの場所: 南側校舎の2階部分

シナリオ: 子供たちが天候によらず遊べる場所として屋内アスレチックを設置します。屋内オリエンテーリングと併設し、地域イベントとして実施します。市民活動組織が運営して地域の高齢者などが協力します。年齢に応じたコースを用意することで、幅広い年代の子供が遊べるようになります。

実施主体: 市民活動組織

想定される利用者: 地域住民

票数: 実施までの課題: アスレチック用具の管理を持続的に行うための検討

多世代交流の場

活用イメージ: 多世代交流の場

アイデアの場所: 体育館

シナリオ: 市民活動組織が体育館や保健室を借りて多世代交流のイベントを平日の夕方や休日に開催します。スマホ講座・子育てサロン・昔遊びなどのイベントが想定されます。世代の異なる人が集まり、教え合ったり交流できる場所となることで、地域コミュニティの形成に貢献します。

実施主体: 市民活動組織

想定される利用者: 小中高生、家族や友人と来場

票数: 実施までの課題: ターゲットの検討(子供向け、シニア向け、外国人向け)、コンテンツの検討(何をするか)

長期休みの学びの場

活用イメージ: 長期休みの学びの場

アイデアの場所: 理科室

シナリオ: 夏休みや休日に、理科室の機器などを使って子供に簡単な実験や体験ができる場を作ります。小学生が地域の大学生や大人と協力して自由研究を進めたり、授業型のイベントを開催します。

実施主体: 親御さんの会

想定される利用者: 地域の小中学生

票数: 実施までの課題: 先生や講師をしてくれるボランティアの募集、薬品を使う場合の安全性

- ワークショップで出たアイデア
- 連携部会で出たアイデア
- サウンディング調査で出たアイデア
- 自分の立場で選んだアイデア
- ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア

中庭

レンタル菜園 ●●

屋上

ビアガーデン ●●

花火天体観測 ●●

北棟屋上

太陽光発電

北棟

民間事業者エリア

1階の教室

3 長期休みの学びの場 ●●●



利用者用駐車場

遊歩道(リビングコア)

1階教室・中庭

1 お食事処 ●●●●●



2階教室

2 オリエンテーリング ●●●●



2 屋内アスレチック ●●●●



校門

団地内循環バス ●

3 ジム ●●●

3 コワーキングスペース ●●●

3 音楽スタジオ ●●●

3 団体・サークルの活動の場所 ●●●

民間図書コーナー ●●

学習施設 ●●

eスポーツルーム ●

保育園 ●

体育館・1階教室

2 多世代交流の場 ●●●●



イベントルーム ●

運動場

2 キャンプ場・BBQ ●●●●



3 ドッグラン ●●●

運動会・水あそび ●

商業施設 ●

1階家庭科教室

3 料理教室 ●●●

利活用のコンセプト
「閑静な中庭からはじまる
みんなのリビング」